

審査基準

評価項目	評価内容	評価視点
業務遂行力	営業拠点の整備・体制	・営業拠点を本町内（見込み含む）又は本町付近（移動時間約30分以内）に有するか。 ・必要な人員（常駐1名以上）は配置されているか。
	受託体制	・業務の役割分担や緊急時の連絡体制は整備されているか。
	類似業務の実績	・業務を遂行するための実績はあるか。
業務実施内容	実施スケジュール	・前受託者からの業務引継ぎスケジュールが管理され、迅速かつ確実に業務を遂行できるか。
	制度の理解等	・ふるさと納税の趣旨を理解し、業務を実施するうえでの知識を有するか。また、それらに基づく知見が期待できるか。
	寄附実績の分析	・本町のふるさと納税に関する強みや課題等について分析し、委託期間において実現可能な提案がなされているか。
	寄附者情報の管理・ポータルサイトとの連携	・寄附者情報等の管理について、適切なシステムが構築され、一元的に管理が可能か。
	寄附者対応	・専用コールセンターを設置できるか。 ・メールやレビュー、苦情について、寄附者に応じた迅速かつ適切な対応が可能か。
	返礼品の受発注・配送管理	・返礼品取扱事業者や本町の業務の負担軽減に配慮し、円滑な返礼品の受発注・配送が行えるか。 ・返礼品の在庫状況・配送状況を適切に管理できる体制、配送時の事故等に対するリスクマネジメント体制が整っているか。 ・配送事業者との一括契約等、継続的な配送経費の圧縮に向けた具体的かつ、効果的な方策は示されているか。
	寄附募集の拡大に向けた取組	・返礼品画像を高度に加工する等、寄附の獲得に繋がる返礼品ページが作成できるか。 ・ふるさと納税の特性を踏まえ、季節や各種イベント等に応じた効果的なプロモーション（広告運用やSNS発信等）が提案されているか。 ・契約期間中における本町ふるさと納税の推進に向けた方向性について、具体的かつ戦略的に示しているか。
	返礼品の充実・強化	・新たな返礼品の開発や既存返礼品のブラッシュアップの方法が示されているか。 ・返礼品開発を通じて、町内経済の発展につながる提案となっているか。
	プロモーション・地域活性化	・まちづくりの戦略的活動の企画立案となっているか。 ・町に交流人口が増えるための具体的な施策の提案となっているか。 ・地域ブランドの整理及びプロモーションの方針の検討がなされているか。 ・循環型社会形成に資する物販販売イベントに係る仕組みの検討及び企画立案がされているか。 ・民間事業者等と連携したプロモーションの企画提案がされているか。 ・プロモーション効果の測定及び分析が提案されているか。
	個人情報保護	・情報セキュリティ等に関する適切な体制が整っているか。 ・個人情報などの漏洩を防止するための対策が講じられており、有効性のあるものとなっているか。
	その他必要な業務	・月1回程度の定期的な打ち合わせを実施し、効果的な取組や中長期的な対策の提案が期待できるか。 ・返礼品取扱事業者向けのセミナー等を年2～3回程度開催し、適切な情報提供や寄附募集増加につながる提案が期待できるか。 ・各経費について、町への具体的な削減案を提案できるか。
費用	価格提案限度額	価格提案限度額が上限の範囲内で、提案内容に見合った適切な料率になっているか。